福島大学経済経営学類　2年生の皆さんへ
(2024年5月)

沼田ゼミ紹介

福島大学 経済経営学類
教授　沼田　大輔

ゼミ集合写真(2023年11月17日)

氏名　：　沼田 大輔（ぬまた　だいすけ）　出身地：　兵庫県明石市
学歴　：　2002年3月　神戸大学　経済学部　卒業
2007年3月　神戸大学大学院　経済学研究科　博士後期課程修了、博士(経済学)
職歴　：　2007年4月～2023年3月　福島大学　経済経営学類　准教授
2023年4月～　福島大学　経済経営学類　教授　【現在に至る】
専門分野：環境経済学（環境問題に経済学でアプローチ）特に、廃棄物・ごみに着目

沼田 大輔
NUMATA Daisuke
経済学コース
教授
【専門分野】
環境経済学

活動の概要

主な関心事は、**廃棄物・ごみ**の3R（**減量・再利用・リサイクル**）を促す社会の仕組みです。身近なごみ問題について、福島県を主なフィールドに、多角的に、多方面から考えています。

具体的な活動・今後の抱負

ゼミ生と**リフィルふくしま**という団体を立ち上げ、その運営・研究を通じて、一般の多様な皆さんとともに、**マイボトル・マイ容器**を使いやすい福島を目指しています。湯川村をフィールドに、ゼミ生・村民の皆さんとともに、ごみ減量の方策を考えています。複数の学類の皆さんなどとともに、福島県における放射性物質を含む廃棄物・土の中間貯蔵･最終処分について、フィールドワークなどを行い、理解を深めています。また、福島大学経済経営学類の海外インターンシップ、多文化理解の機会づくりにも関わっています。

マイクロプラスチックストーリー福島上映会（2023年6月）で、リフィルふくしまのPRブースを、ゼミ生とともに設置

出典：
福大の顔
2024

3

沼田ゼミ概要

・主なテーマ： 環境経済学

・構成：
- ✓ 4年生(15期) 10人
- ✓ 3年生(16期) 11人
- ✓ 2年生(17期) ?人 [夏休み～]
- ✓ 教員 1人

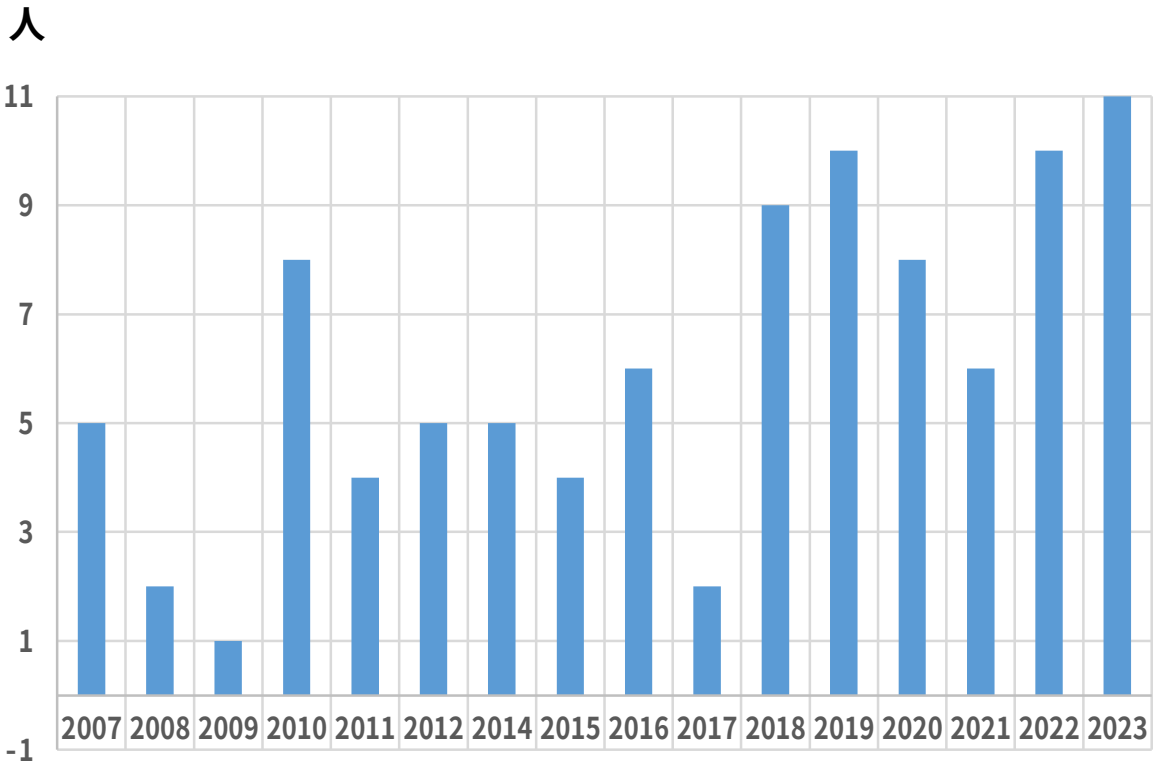
・コースは経済学・経営学コース
いずれでも可

✓ ただし、公共経済学(4セメ)
環境経済学(5セメ)の履修は必須

・主な活動日時：
- ✓ 本ゼミ 金曜3-4限
- ✓ サブゼミ 火曜3-4限
(隔週・適宜、2-3年生)

・役職例（全員何かする）：
幹事、グループ研究リーダー
レクリエーション、パソコン
SNS

沼田ゼミの構成　これまで（2024年5月時点）



2013年度は、サバティカル（研究専念期間）のため、募集せず

- 加入数：　96人
- 卒業生：　70人

5

沼田ゼミ　スケジュール（2年生）

赤…2-4年参加
ピンク…2-3年参加
橙…3-4年参加
緑…2年のみ
黒…3年のみ
紫…4年のみ

２年
テキスト輪読　グループ研究検討
自由研究報告、グループ研究

３年
グループ研究　グループ研究　環境経済学合同ゼミ　福大経済合同ゼミ　卒論検討
テキスト輪読

４年
卒論報告(少人数・個別)　卒論報告(集団)　卒論報告(集団)　卒論添削　卒論提出　卒論報告会
就活体験談

6

これまでの自由研究報告のテーマ例

ごみ	プラスチック	レジ袋(23)	プラ使用禁止(23)	アップサイクル(22)	ストロー(20)
		マイボトル(21)	水道水(23)	ペットボトル(20)	
	イベント	披露宴(20)	イベントごみ(18)	芋煮会のごみ(12)	大学祭(11)
	海外	マレーシア(23)	タイ(19)	国際比較(14)	
		中国(20)	韓国・台湾(18)		
	その他	循環経済(23)	除染廃棄物(22)	廃棄物の経済学(20)	ごみ有料化(18)
		埋立処分場(22)	中古車(22)	おもちゃと環境(19)	食料廃棄(18)
温暖化	森・木	インテリア(20)	森林政策(18)	農業と環境(14)	
		箸(19)	畳(15)	オリエンテーリング(12)	
	行動	身近な行動(19)	パリ協定(19)	太陽光発電(19)	
防災・復興 地域活性化		グローバル災害論(23)	北上市(22)	防災(21)	地域活性化(18)
		ロボット(22)	盛岡市(22)	復興(20)	県職員の仕事(17)
食		水(22)	和菓子(20)	食PR(16)	ビール会社(11)
呼びかけ		高校生に伝える(23)	ナッジ(21)	エコラベル(15)	
		環境フェス(22)	マナーお願い表記(19)	市の情報誌(10)	
その他		環境と漢字(23)	筋トレと環境(23)	アパレルと環境(19)	環境ベンチャー(15)
		SDGs(23,21)	生協学生委員会(22)	島の環境問題(16)	環境サークル(10)

（ ）内の数字は2年次の年度、左ほど新しい

- テキスト輪読
  - 環境経済学、分析手法の本 など 1冊 をきっちり読む
  - サブゼミで

2023年度

2024年度

これまでのゼミテキストは
上記QRコードで見られます

8

現場見学・ヒアリング等

- これまでの訪問先（例）
  [主にグループ研究と関係]
  - ✓ 役所
  - ✓ 清掃工場
  - ✓ 自動車リサイクル工場
  - ✓ 容器製造工場
  - ✓ 酒蔵
  - ✓ 小学校
  - ✓ 発電所
  - ✓ 他大学生協
  - ✓ 森林

詳しくは
下のQRコード

自動車リサイクル工場で（2023年11月18日）
※ 理工学類の西嶋研究室とともに

9

沼田ゼミ　スケジュール（3年生）

赤…2-4年参加
ピンク…2-3年参加
橙…3-4年参加
緑…2年のみ
黒…3年のみ
紫…4年のみ

２年
テキスト輪読　グループ研究検討
自由研究報告、グループ研究

３年
グループ研究　グループ研究　環境経済学合同ゼミ　福大経済合同ゼミ　卒論検討
テキスト輪読

４年
卒論報告(少人数・個別)　卒論報告(集団)　卒論報告(集団)　卒論添削　卒論提出　卒論報告会
就活体験談

10

これまでのグループ研究のテーマ

福島県湯川村のごみ［湯川村役場・福島県庁会津地方振興局と協働］		
	現状把握・ごみ減量推進員ワークショップ(23【2年生】)	
Refill ふくしま［Refill Japan などと協働］		
	マイ容器の店の見える化(23)	
	使いたい給水スポット(23)	給水スポットマップ(22)
オリンピック・エコレガシー［福島市役所と協働］		
	食品ロス(21,20)	エコステーション(21)
	リユース食器(20)	福島大会の可能性(19)
福島県会津美里町のごみ［会津美里町役場と協働］		
	ごみ有料化(19)	小学校の授業(18)
	現状把握(17)	
福島大学での弁当容器回収［福島大学生協と協働］		
	販売・回収方法変更の影響(17)	告知(16)
	回収ボックス(15)	デポジット制度(13,12)
	他大学回収方法アンケート(11,10)	福島大学の現状把握(9)
その他	原発事故の影響(11)	自然エネルギー(8)

( )内の数字
…実施年度

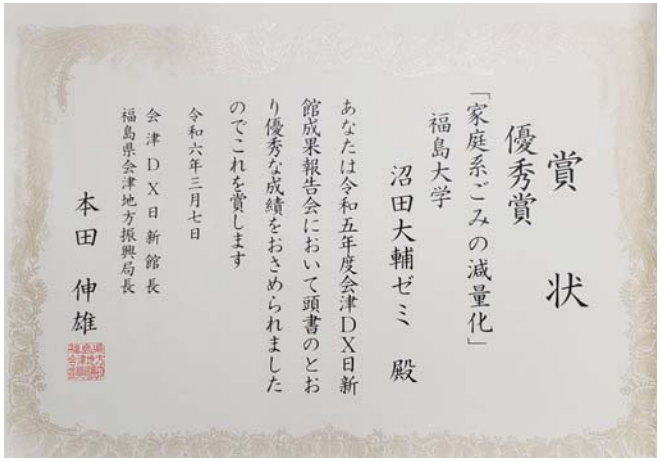
11

現在進行中のグループ研究のテーマ（Refillふくしま）

詳しくは、右のQRコード…

現在進行中のグループ研究のテーマ（湯川村ごみ減量）

詳しくは
下のQRコード



賞状

優秀賞

「家庭系ごみの減量化」

福島大学

沼田大輔ゼミ　殿

あなたは令和五年度会津ＤＸ日新館成果報告会において頭書のとおり優秀な成績をおさめられましたのでこれを賞します

令和六年三月七日

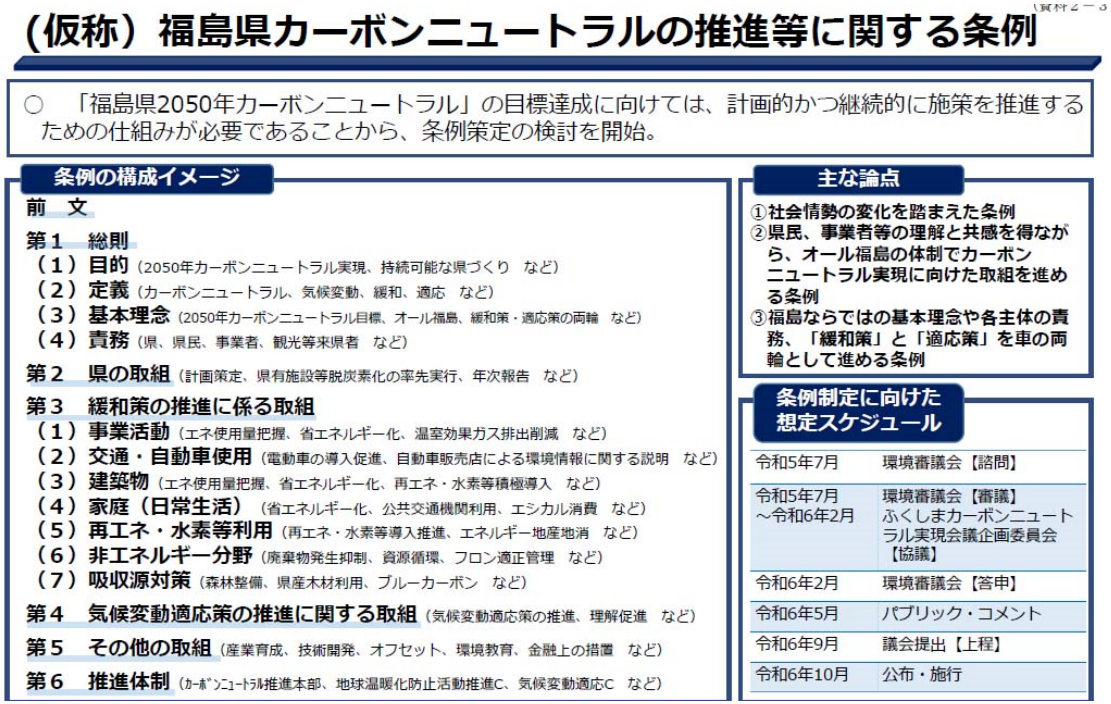
会津ＤＸ日新館長

福島県会津地方振興局長

本田　伸雄

新しく予定中のグループ研究テーマ（福島県カーボンニュートラル啓発）

若者が考える「2050年に福島県でカーボンニュートラルが実現した世界」をまとめた啓発資材を作成し発表



(仮称）福島県カーボンニュートラルの推進等に関する条例

○　「福島県2050年カーボンニュートラル」の目標達成に向けては、計画的かつ継続的に施策を推進するための仕組みが必要であることから、条例策定の検討を開始。

条例の構成イメージ

前　文

第１　総則
- （１）目的（2050年カーボンニュートラル実現、持続可能な県づくり　など）
- （２）定義（カーボンニュートラル、気候変動、緩和、適応　など）
- （３）基本理念（2050年カーボンニュートラル目標、オール福島、緩和策・適応策の両輪　など）
- （４）責務（県、県民、事業者、観光等来県者　など）

第２　県の取組（計画策定、県有施設等脱炭素化の率先実行、年次報告　など）

第３　緩和策の推進に係る取組
- （１）事業活動（エネ使用量把握、省エネルギー化、温室効果ガス排出削減　など）
- （２）交通・自動車使用（電動車の導入促進、自動車販売店による環境情報に関する説明　など）
- （３）建築物（エネ使用量把握、省エネルギー化、再エネ・水素等積極導入　など）
- （４）家庭（日常生活）（省エネルギー化、公共交通機関利用、エシカル消費　など）
- （５）再エネ・水素等利用（再エネ・水素等導入推進、エネルギー地産地消　など）
- （６）非エネルギー分野（廃棄物発生抑制、資源循環、フロン適正管理　など）
- （７）吸収源対策（森林整備、県産木材利用、ブルーカーボン　など）

第４　気候変動適応策の推進に関する取組（気候変動適応策の推進、理解促進　など）

第５　その他の取組（産業育成、技術開発、オフセット、環境教育、金融上の措置　など）

第６　推進体制（ｶｰﾎﾞﾝﾆｭｰﾄﾗﾙ推進本部、地球温暖化防止活動推進C、気候変動適応C　など）

主な論点

①社会情勢の変化を踏まえた条例
②県民、事業者等の理解と共感を得ながら、オール福島の体制でカーボンニュートラル実現に向けた取組を進める条例
③福島ならではの基本理念や各主体の責務、「緩和策」と「適応策」を車の両輪として進める条例

条例制定に向けた想定スケジュール

令和5年7月	環境審議会【諮問】
令和5年7月～令和6年2月	環境審議会【審議】 ふくしまカーボンニュートラル実現会議企画委員会【協議】
令和6年2月	環境審議会【答申】
令和6年5月	パブリック・コメント
令和6年9月	議会提出【上程】
令和6年10月	公布・施行

出典：福島県庁ウェブサイト

※ 2年生夏休み～
※ 沼田ゼミ1年生、
理工の川越研究室と合同
※ 福島県庁、委託業者と協働

14

グループ研究の発表(3年生、必須)

- 環境経済学合同ゼミ
  （立命館大 笹尾ゼミ、関西学院大 朴ゼミ、創価大 碓井ゼミと
  今年はオンライン） ※ 遠方で旅費の負担の可能性あり

環境経済学合同ゼミの詳細‥‥

← 福大経済 合同ゼミでの 沼田ゼミ報告 詳細

- 12月 経済経営学類合同ゼミ

※ グループ研究のキャッチアップを サブゼミで行うことあり

経済経営学類合同ゼミ(2019年12月20日)

経済経営学類合同ゼミ(2023年12月19日)

15

沼田ゼミ　スケジュール（4年生）

赤…2-4年参加
ピンク…2-3年参加
橙…3-4年参加
緑…2年のみ
黒…3年のみ
紫…4年のみ

２年	自由研究報告、グループ研究	テキスト輪読	グループ研究検討			
３年	グループ研究	グループ研究	環境経済学合同ゼミ	福大経済合同ゼミ	卒論検討	
	テキスト輪読					
４年	卒論報告(少人数・個別)	卒論報告(集団)	卒論報告(集団)	卒論添削	卒論提出	卒論報告会
	就活体験談					

16

これまでの卒業論文テーマ（基本的に環境問題に関する内容）

（数字…2年次の年度
赤字…優秀卒論
青字…信陵論叢掲載）

詳しくは、
下記のQRコード

ごみ関連	減量	マイボトル(21)	給水スポット(21,19)	レジ袋有料(10,8,7)
		味付き給水(21)	ごみ袋有料(21,18,11)	
	リユース・回収	衣類(21,20,16)	デポジット(14,12,12,8)	
		おもちゃ(19)	びんリユース(12)	
	情報提供	分別アプリ(18)	小学校授業(17)	減量キャラクター(11,10)
	災害	水害ごみ(18)	震災と生活系ごみ(16)	
	その他	プラスチック新法(20)	宇宙ごみ(18)	タバコのポイ捨て(10)
		コンタクトレンズ(18)	食品廃棄物(10)	家電(7)
温暖化関連	発電	小水力(16)	地熱(14)	風力(7)
		再生可能エネルギー需給(15)	太陽光(10)	
	原発	風評(15)	事故報道(10)	
		事故の影響（11,10)	原発単価(9)	
	その他	宅配ボックス(19)	屋上緑化(17)	
		スマートハウス(18)	電力自由化(11)	排出量取引(7)
森林		木管楽器(19)	緑化(12)	間伐材割り箸(12)
その他環境		喫煙(20)	環境配慮行動(19)	浄化槽設置(16)
		認証コーヒー(20)	昆虫食(19)	エコな駅(14)
		菜食(19)	地銀の環境の取組(18)	水質改善（10,7)
環境以外	過疎	広報誌(21)	過疎地域の交通(19)	財政力(15)
		廃校(19)	廃線後のまちづくり(16)	移住策(14)
	その他	豊かさ(21)	魅力度ランキング(18)	インバウンド(16)

17

卒論中間報告会
卒論報告会
（適宜、理工学類西嶋ゼミとともに）

西嶋ゼミとの合同卒論中間報告会
(2023年11月10日から4回)
　＋
西嶋ゼミと
卒論中間報告おつかれさま・
卒論頑張ろう会（2023年12月1日）

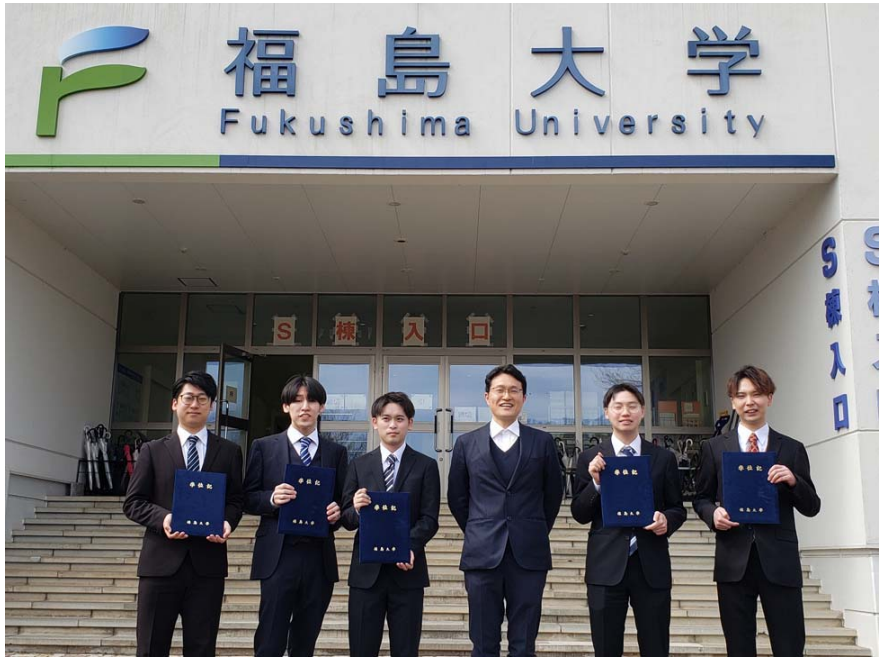
沼田ゼミ卒論報告会(2024年3月4日)

卒業後（2024年5月時点）

- 公務員： 22人。例えば、
  - 県庁（福島、群馬、茨城）
  - 市役所（福島市、郡山市、仙台市、山形市）
  - 国税専門官 など

- 民間・団体： 44人。例えば、
  - 銀行（東邦、大東、山形、福島、三井住友）
  - 信用金庫（ひまわり、二本松）
  - コンサル（パーソルプロセス＆テクノロジー）
  - 報道（福島民報社、デイリー東北新聞社）
  - 流通（リオンドール、ダイユーエイト）
  - 環境（J&T環境）

- 大学院： 1人（千葉大学）



4年生 卒業式後 集合写真
(2024年3月25日)

詳しくは右のQRコード…

19

・レクリエーション：

- ✓ 春の遠足（3年生）
- ✓ 新歓、忘年会、追いコン（2-4年生）

詳しくは下のQRコード

花見山散策(2024年4月12日)

20

まとめ：沼田ゼミでは、

- 互いに学び合う
- アクティブに学ぶ
- たくさん発表

応募はこちらのQRコードから
(2024年度 沼田ゼミ募集について)

皆さんとご一緒できることを楽しみにしています
沼田ゼミへのご応募、お待ちしています